

TOYOHASHI CITY

薬剤師（公衆衛生）採用案内

2027年度



SDGs 未来都市

豊橋市



薬剤師として、地域と生命に。

薬剤師は、
「薬を通して保健・医療・福祉に貢献する職種」です。

これまで薬剤師は、
「創薬」、「医薬品の流通」、医療機関で「調剤」など、
医療を「支える」役割として社会に大きく貢献してきました。
これからも大切な役割であることは変わりありません。

そしてこれからは、「生命の本質」に迫り、「地域の保健・医療を創造」する。
このような分野で、もっともっと活躍してほしいと思います。

私たちは、新型コロナウイルス感染症の経験を経て、
AIなどの技術革新が飛躍的に進み、社会構造が大きく変化する激動の時代を生きています。
これからの薬剤師は、薬や医療の世界だけでなく、生命科学で本質に迫る、
あるいは社会の醸成を担う、Regulatory Scienceを推進する人材となしてほしい。
地域の保健・医療の未来を創造し、社会形成に貢献できる人材を求めています。

是非、あなたの力を貸してください。

主な配属先 保健所 （教育委員会への配属もあります）

生活衛生課（8名）

監視・審査グループ

食品営業施設、食品製造工場等への許認可、監視指導、食中毒調査や、
理容・美容・クリーニング業等の環境衛生施設への監視指導を行っています。
また、近年では感染症対策の一環として、様々な営業施設での空気
環境測定なども実施しています。



試験検査グループ

市民や事業者からの依頼により、食品・糞便・井戸水等の検査を行うとともに、食品衛生法、感染
症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律等に基づく行政検査を実施しています。

保健医療企画課（10名）

医事薬事グループ

医療機関や薬局等の許可・届出の受付をしています。
医療機関へ実際に立ち入り、設備や管理体制の監視指導を行っています。
薬物乱用防止のための啓発活動を行っています。



感染症グループ

各種感染症発生時の疫学調査、結核患者への服薬支援を行っています。
エイズ、肝炎等に対する感染予防のための啓発活動を行っています。

予防接種グループ

予防票や案内通知の発送・管理・未接種者への勧奨を行っています。





Q 経験してきた仕事は？

A 保健衛生行政の現場で薬剤師が行っている業務は、ほぼ経験しています。

Q 豊橋市へ就職を考えている人へのメッセージ

A 臨床現場で働くことだけが薬剤師ではありません。行政職は、大学で学んだ衛生化学や環境科学の知識を実践できる職業です。学生実習で行ってきた実験と同じ手技を食品添加物の検査で実施したり、分析化学の講義にでてくるような高度な分析機器を使用した業務もあります。臨床現場でがんばってきた経験や薬の知識は薬事業務で役立てることができます。わからないことは、先輩薬剤師たちがやさしく教えてくれます。みなさんの学んできた知識を生かして行政（公衆衛生）薬剤師を目指してみませんか！

Q 経験してきた仕事内容は？

A 病院・薬局などの医療施設や理美容所などの生活衛生施設への監視指導、エイズや新型コロナウイルス感染症などの感染症対策を経て、教育委員会での学校環境衛生や保健に関わる業務に携わってきました。

Q 仕事のやりがいとは？

A どの職場でも、市民や児童生徒が普段当たり前のよう健康に過ごしてもらえるよう、地域の衛生管理を担っていると思うとやりがいを感じます。また、日常生活では立ち入ることがない施設の裏側を見ることができたりするのも楽しみの一つです。

Q 職場の雰囲気は？

A 協力・相談しあえる仲間に恵まれてきたなと思います。組織で仕事をしているので、「ほうれんそう（報・連・相）」を大事にしたいです。



Q 経験してきた仕事内容は？

A 食品や水質などの衛生検査業務、医事薬事業務、飲食店や食品の製造工場への立入検査など、様々な業務を経験してきました。試験検査経験がありましたので、コロナ禍ではPCR検査を担当しました。

Q 行政薬剤師を目指したきっかけは？

A もととは民間の検査機関で食品検査に携わっていましたが、食品安全を守るためには検査結果を出すだけではなく、その結果を活かした監視指導や再発防止対策の構築が重要であると考え、行政機関へ転職しました。現在は、監視指導等の業務を通じて食品衛生の向上に携わることができているため、非常にやりがいを感じています。医事薬事をも含め、様々な業務経験をしたことも、現在の業務に大いに役に立っています。

Q 現在の担当業務は？

A 民間企業から行政薬剤師に転職しました。現在は、保健医療企画課で医療機関や薬局の許可・監視指導を担当しています。

Q これまでのキャリアは生かさせてますか？

A 前職は治験コーディネーターで病院薬剤師が行う新薬の治験業務の支援を行っていました。そんな世界から、薬事・食品・環境など公衆衛生の幅広い分野で、市民の健康な暮らしを仕組みから支える公衆衛生の職場に転職しました。前職で培った法律の読み方や書類作成のスキル、医療関係者や患者の皆さんとのコミュニケーションの取り方が今はとても役に立っています。また、薬学部で学んできた知識も医療機関などの許可及び指導に必要です。福利厚生も充実しており、休暇も取得しやすいですよ☆



Q&A

Q. 初任給は？

- A. 【初任給】266,436円（大学院修士課程修了の場合の初任給で、地域手当を含みます）
【賞 与】4.65月／年（令和8年1月現在）
【その他】通勤手当、住居手当、扶養手当、時間外勤務手当など

Q. 勤務条件は？

- A. 【勤務時間】月～金曜日（8時30分～17時15分）
【休 日】土・日・祝日・年末年始
【休 暇】年次有給休暇（20日／年）1時間単位で取得できます
特別休暇：夏季休暇（5日）、健康保持休暇（2日）、婚姻休暇、
子の看護休暇、出産補助休暇、ボランティア休暇、介護休暇など

Q. 研修制度は？

- A. 国や県等が開催する研修会や講習会に参加
- ・ HACCP研修
 - ・ 国立保健医療科学院
 - ・ 病院等立入検査研修
- その他市職員としての研修制度があります

Q. 出産や子育て支援は？

- A. 産前産後休暇
- | | | |
|----------|---|-------------|
| 育児休業 | } | 男女共に取得しています |
| 部分休業 | | |
| 子の看護休暇など | | |

豊橋市では薬剤師のインターンシップを通年募集しています

興味のある方は 豊橋市 インターンシップ で検索 🔍

薬剤師の業務、本パンフレットの問い合わせ先

採用の問い合わせ先

豊橋市 保健所 生活衛生課
TEL: 0532-39-9124
E-mail: seikatsueisei@city.toyohashi.lg.jp

豊橋市 保健所 保健医療企画課
TEL: 0532-39-9111
E-mail: hokeniryou@city.toyohashi.lg.jp

豊橋市役所 総務部 人事課
TEL: 0532-51-2041
E-mail: jinji@city.toyohashi.lg.jp